

はる 春が来た!

おとず かん
春の訪れを感じよう!

足立区 桑袋公園

ニュースレター



3
2025



当日申込

① 生きものマンションを作ろう!

3月16日(日)

生きものすみかになる、「生きものマンション」を作って、園内に設置しよう!
参加費 無料



どんな生きものがつかうかな?

② 作って食べよう! よもぎ餅

3月23日(日)

園内に生えているヨモギの葉を使い、よもぎ餅を作って食べよう!
参加費 100円



よもぎ餅

※背景写真:
シロツメクサにとまる
ニホンミツバチ

4コマ劇場

クロナガアリは草の種が大好き!

今日も種を地中の巣の中に運んでいます。

種が発芽したらどうなるのかって...

大丈夫! 芽が出て...

種を食べられるように種を切った芽を育てないようになっているんだ!

1

2

3

4

バチッ!

いずれも

時間 10:00~11:00、14:00~15:00
対象 どなたでも(就学前の子どもは保護者の申込が必要) / 定員 各10名(先着順)
受付 9:00~あやせ川清流館にて参加証を配付

申込不要

自然のあそび屋台 3月2日(日)、9日(日)、20日(木祝)、30日(日)

2つのプログラムから、好きなものに挑戦しよう!

① 「足元の春をさがそう」

② 「ミジンコ水族館」

時間 14:00~14:30 / 参加費 無料

対象 どなたでも(就学前の子どもは保護者の参加が必要)

場所 うき島池デッキ横集合 ※雨天の場合、あやせ川清流館で行います。



お知らせ

- ・天候や感染症等の予期せぬ事態により、プログラムが変更・中止となる場合がございます。
- ・プログラムが中止となった場合、ご応募いただいたハガキ代等の返却はいたしません。あらかじめご了承ください。

生きものの隠れ家をのぞいてみました！

公園では、多くの生きものが暮らせるように木の枝や石、落ち葉等を積んで、生きものの隠れ家を作り、設置しています。



今回は、冬に隠れ家を利用する生きものたちを、見つかった場所ごとにご紹介します。

朽木の下には・・・

シロテンハナムグリの幼虫やトビズムカデ、ユミアシゴミムシダマシ等が見つかりました。他にも、木の隙間にダンゴムシ等がたくさんいました。



ハナムグリの幼虫

わらの中には・・・

ゴマダラチョウの幼虫やナミテントウ、数種類のクモが見つかりました。他にも、ダンゴムシやワラジムシが集団で冬を越していました。



ゴマダラチョウの幼虫

石や薪積みの隙間には・・・

石の下では体を丸めて冬眠しているニホンカナヘビ、薪積みの隙間では多くのニホンヤモリが見つかりました。



ニホンカナヘビ

日に日に暖かさが増すと、生きものたちは隠れ家を出て、外で動き回るようになります。皆さんもぜひ観察してみてください。

【解説員 関根】

NO.98 コゲラ



見つけやすい ← → 見つけにくい

キツツキの仲間で、園内では冬によく見られます。木をつついて隠れている虫を探します。耳を澄ますと、木をつつく音が聞こえるかもしれません。

ボランティア日記

12月8日(日)

冬のあそび屋台

12月は、落ち葉を使った遊びと、ガマを使った遊びをしました。落ち葉にも色々な色や形があることに気づいたり、ガマに触って驚いたり、ボランティアも参加者とともに楽しく過ごしました。



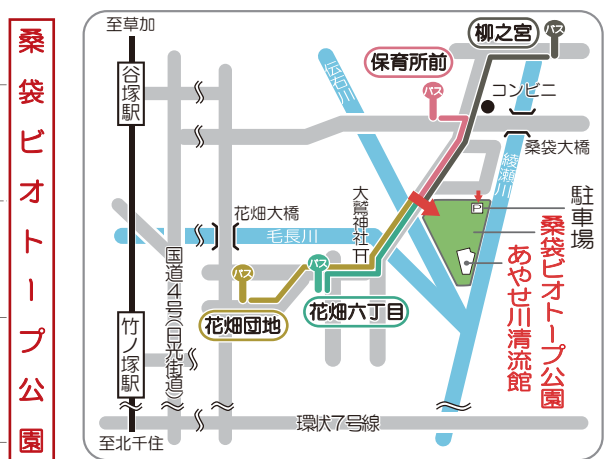
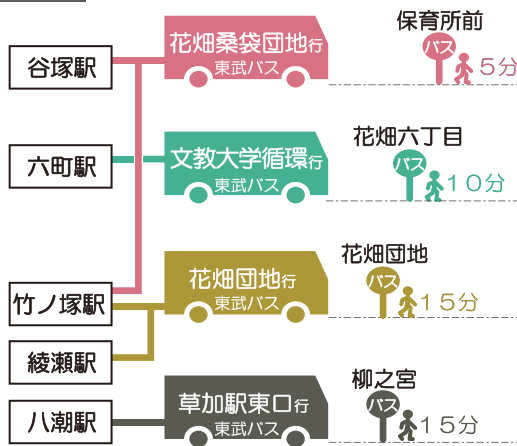
自然のあそび屋台では、毎月、季節に合わせたプログラムを考えています。身近な自然の面白さを感じたり、新たな発見があったりして楽しいので、皆さんもぜひ参加してください！

【野あそびボランティア 増本】

ご利用案内

交通案内

- 開園時間
 - 2月～10月 9:00～17:00
 - 11月～1月 9:00～16:30
- 休園日
 - 月曜日 (祝日の場合、直後の平日)
 - 年末年始 (12月29日～翌1月3日)
- 入園料 無料
- 駐車場 無料(11台)
- お問い合わせ先



桑袋ビオトープ公園 (あやせ川清流館)
〒121-0061
足立区花畑8-2-2

TEL : 03-3884-1021
FAX : 03-3884-1041
HP : <https://ces-net.jp/biotop/>
E-mail : bio-park@ces-net.jp



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。



足立区
2025年2月発行